

■表1 緊急遮断弁付き配水池・配水槽

施設等（所在地）	容量※
①越水浄水場配水池（奥畑6-35）	3500
②西宮浜配水所（西宮浜4丁目2）	1500
③北山配水所配水池（甲陽園目神山町29）	500
④目神山配水槽（甲陽園目神山町32）	150
⑤苦楽園中区配水槽（苦楽園二番町18）	240
⑥苦楽園高区配水槽（苦楽園三番町15）	150
⑦鷲林寺南配水槽（鷲林寺南町8）	70
⑧東山台配水所（東山台2丁目34-2）	5000
⑨名塩さくら台配水槽（塩瀬町名塩5313-1）	360
⑩宝生ヶ丘高区配水槽（塩瀬町生瀬1199-2）	75
⑪丸山浄水場配水池（山口町下山口1585-42）	1800
⑫北六甲台配水所（北六甲台2丁目1141-234）	750

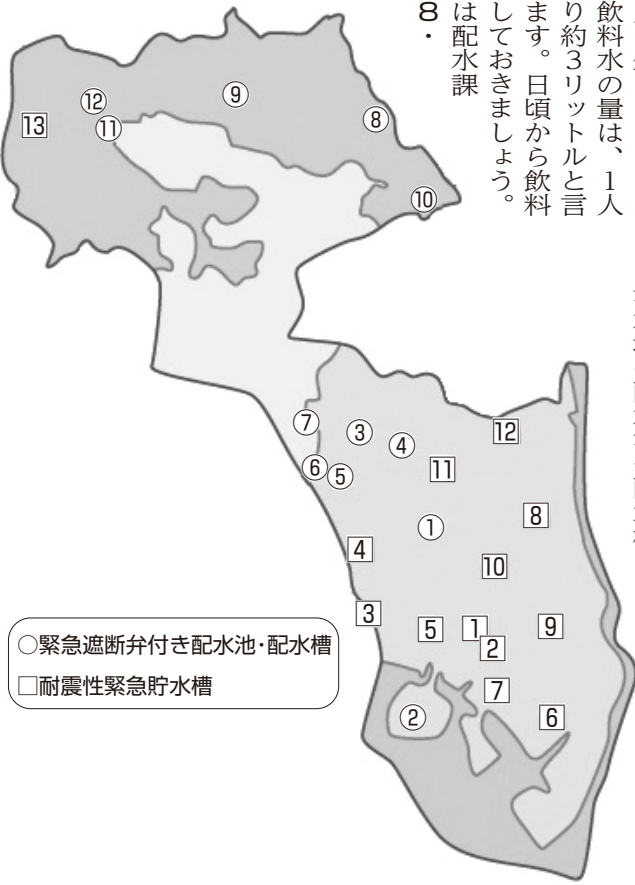
※単位は立方メートル

■表2 耐震性緊急貯水槽

施設等（所在地）	容量※
①津門中央防災公園（津門住江町3）	200
②今津中学校（今津二葉町5-15）	100
③森具公園（屋敷町12）	60
④夙川小学校（久出ヶ谷町8-4）	60
⑤浜脇小学校（浜脇町5-48）	60
⑥西宮東高等学校（古川町1-12）	100
⑦南甲子園小学校（南甲子園3丁目9-16）	60
⑧高木公園（高木東町34）	100
⑨春風小学校（上甲子園3丁目8-39）	60
⑩両度公園（両度町122-3）	52
⑪上ヶ原南小学校（上ヶ原九番町2-93）	60
⑫甲陵中学校（上甲東園2丁目11-20）	60
⑬山口センター（山口町下山口4丁目3-8）	100

※単位は立方メートル

図1 給水拠点



○緊急遮断弁付き配水池・配水槽
□耐震性緊急貯水槽

災害時の給水拠点として次の施設を整備しています。お近くの給水拠点の確認をお願いします。

また、人が生きていくために必要な飲料水の量は、1人1日当たり約3リットルとされています。日頃から飲料水を備蓄しておきましょう。問合せは配水課（0798・32・2217）へ。

浄水場の配水池や配水槽など12カ所に緊急遮断弁を設置しています。図1・表1参照。遮断弁が地震による大きな揺れを感じて自動的に作動し、水の流出を防止します。

○緊急遮断弁付き配水池・配水槽

学校や公園など13カ所に耐震性の緊急貯水槽を設置しています。図1・表2参照。これは、平常時は水道管の一部として水が流れ、災害時には断水などによる水圧の低下を感じて遮断弁が作動し、水道水を確保するものです。

□耐震性緊急貯水槽

確認してください

災害時はこうで給水！

上下水道局は、地震などの災害による断水や濁水などの発生を少なくするために、水道施設の耐震化などの取り組みを進めています。

ここでは、地震発生時など非常時でも水道水を供給できるよう整備している給水拠点についてお知らせします。

上下水道局電話受付センター

上下水道の使用開始・中止の申込、漏水修繕などの問合せ
0798・32・2201
0797・61・1703
078・904・2481
【受付時間】8：45～20：00（土・日曜、祝日は17：30まで）

悪質業者にご注意を！

上下水道局職員や上下水道局から依頼された業者を装って水質検査や漏水調査を行い、浄水器の購入や修繕工事などを勧める悪質な訪問販売が増加しています。

上下水道局職員が浄水器の購入を勧めることはありません。慌てて契約しないようにしましょう。

◆事例紹介

「上下水道局の方から来た」と訪問し、水質検査と称して、水道水に薬品を入れて発色する様子を見せて、「この水道水は汚染されていますよ」と不安をあおり、高額な浄水器の購入を勧める。

◆対応方法

上下水道局職員が浄水器の購入を勧めることはありません。慌てて契約しないようにしましょう。

学校や公園など13カ所に耐震性の緊急貯水槽を設置しています。図1・表2参照。これは、平常時は水道管の一部として水が流れ、災害時には断水などによる水圧の低下を感じて遮断弁が作動し、水道水を確保するものです。

上下水道局職員が浄水器の購入を勧めることはありません。慌てて契約しないようにしましょう。

下水道の維持管理

定期的な点検を

近年、下水道の詰まりに関する問合せが多くなっています。詰まりの原因は、木の根の侵入や油脂類の付着などさまざまです。日頃から適切な維持管理を心掛けましょう。問合せは下水整備課（0798・32・2261）へ。



樹に侵入した木の根

■下水道の管理区分

下水道は「公共下水道」と「排水設備」に区分されます。図2参照。

業者による清掃などを依頼する場合は、市の指定業者へお問い合わせください。業者一覧は市のホームページ（くらしの情報）水道・下水道↓指定給水装置・排水設備工事事業者）をご覧ください。

家庭では

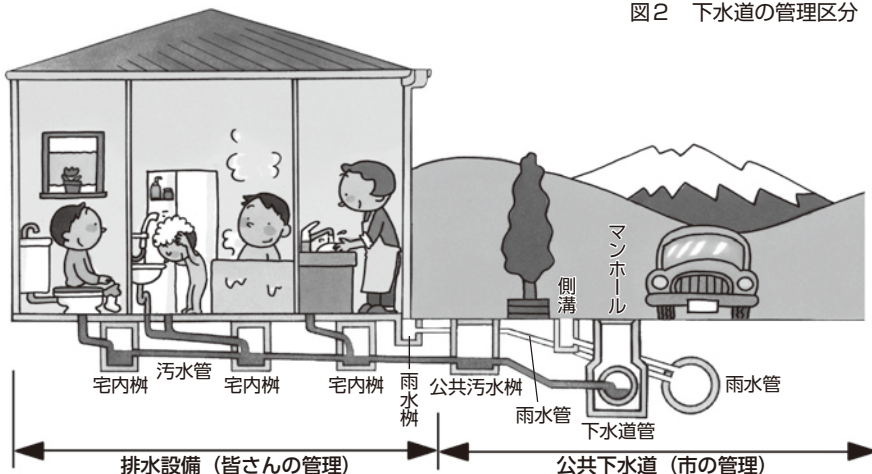
- 台所
 - 調理などに使用した油は流さず古紙などに吸収させるか固形化させ、生ごみはよく水を切り、燃やすごみとして処分しましょう
- トイレ
 - ティッシュペーパーや紙おむつなどの水に溶けないものは流さないようにしましょう
- 宅内樹（ます）
 - 伸びた木の根が侵入したり、ごみがたまったりしていないか、年に1回は点検、清掃しましょう

飲食店などでは

- グリース阻集器
 - 油脂類を取り除く機能が低下しないよう、こまめに点検、清掃しましょう

下水道の詰まり 防ぐポイント

図2 下水道の管理区分



広告

阪神米穀のお米



■本社 TEL.0798(26)0221(代表)
■http://www.ebessan.jp

ごはん・おかずをきちんと食べて食事のバランスを日本は世界一の長寿国。そのヒミツは日本型食生活にあります。ごはんを主食に「一汁三菜(いちじゅうさんさい)」が理想と言われていて、これは汁物と3つのおかずという意味です。肉や魚などの「主菜」と野菜を主な材料とした「副菜」、きんぴらや漬け物などの「副々菜」で、バランスのよい食事をしましょう。

（阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう県民・国民運動」を応援しています。）